

船舶事故調査報告書

平成29年3月16日
運輸安全委員会（海事専門部会）議決

事故種類	衝突（海中の障害物）
発生日時	平成28年8月8日 18時40分ごろ
発生場所	和歌山県和歌山市 ^{かた} 地先 田倉埼灯台から真方位310° 500m付近 （概位 北緯34° 16.1′ 東経135° 03.4′）
事故の概要	プレジャーボート ^{ティージェイエム} T.J.M.は、北北東進中、海中の障害物に衝突した。
事故調査の経過	平成28年10月14日、主管調査官（神戸事務所）を指名 原因関係者から意見聴取実施済
事実情報	
船種船名、総トン数	プレジャーボート T.J.M.、5トン未満（長さ7.59m）
船舶番号、船舶所有者等	260-41993兵庫、株式会社関西オート
乗組員等に関する情報	船長、一級小型
負傷者	なし
損傷	トランサムシールドに割損、アウトドライブ底部に擦過傷
気象・海象	気象：天気 晴れ、風向 西、風力 3、視界 良好 海象：潮汐 上げ潮の中央期
事故の経過	<p>本船は、船長が1人で乗り組み、知人5人を同乗させ、和歌山市所在のマリーナを出発し、兵庫県西宮市の定係地に向かった。</p> <p>本船は、和歌山市田倉埼北西方沖を約15ノットの対地速力で北北東進中、船長が異音を聞いた直後、船体が停止した。</p> <p>船長は、本船が、機関は作動するものの、推力を得られなかったので、携帯電話で親族に救助を要請した。</p> <p>船長は、本船が、風潮流により陸岸付近に流され、海底が見えたので、同乗者と共に海に入り、陸岸に向けて船体を押し、加太地先の干出浜に任意座礁させた。</p> <p>船長は、本船が、田倉埼北西方沖を航行中、海中の障害物等に接触したのではないかと本事故後に思った。</p> <p>本船は、本事故後、整備会社が確認したところ、トランサムシールドに割損を生じ、エンジン動力が伝達されず、プロペラが回転しなかったことが判明した。</p>
分析	本船は、田倉埼北西方沖を北北東進中、海中の障害物に衝突したものと考えられるが、衝突した障害物については、明らかにすることはできなかった。
原因	本事故は、本船が、田倉埼北西方沖を北北東進中、海中の障害物に衝突したものと考えられる。